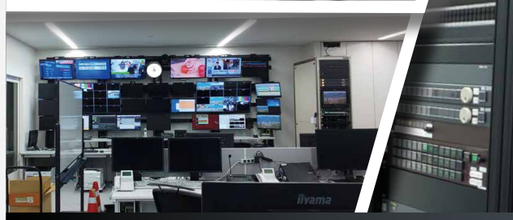
CANARE







株式会社 高知放送 様

公共性が高い放送事業、新局舎への放送システムの更新、移管のプロジェクトでは信頼性の確保が大きな課題です。

One Stop Solution

One Stop Solution で、カナレ製品はもちろん物品・部材の調達、施工や工程管理もカナレ電気で一元化。また、指示や内容変更においても、柔軟に対応。結果、最適なシステム構築、コスト削減も実感。

広範囲なシステム構築力

カナレ電気のシステム構築体制により各設備ごとの体制を事前にアレンジ。施工中の連携・連動もスムーズで安心安全、かつ、作業時間も短縮。

現局～新局舎間の仮設光回線構築

現局～新局舎間の仮設光回線を構築。カナレ製光コンバータを活用し、将来の用途への転用など光伝送導入メリットを実感。

インタビュー

株式会社 高知放送
技術部部長（運行技術担当） 泉 様

新局舎プロジェクトは放送用設備を全て更新するため、その範囲はとても広いです。全体をマネージメントする上で、多種多様なテーマを扱え、取りまとめられる企業を探していました。具体的には『室間統合配線 / 仮設光回線構築 / 局内端子盤 / システムラック＆モニターコンソール / ラジオ運行表示 等』について施工完了までの窓口の一元化を求めていました。企業選定には施工実績を考慮した上で、理想的なコストを提示してくれたカナレ電気を採用しました。当初はケーブル＆コネクタの部材メーカーという認識でしたが、打合せを重ねるにつれて、カナレ電気から各要望に対し最適化された資料が提示されるため、内容確認がメイン作業となり、業務負荷が大きく軽減されました。施工中も要件ごとに施工業者間の連携連動を考慮し、現場を取りまとめてくれましたのでスムーズに進行しました。その結果、打合せ時間の短縮、スムーズなスケジュール管理、ロスコストの削減等につながりました。カナレ電気に一括発注したことで狙いどおり、窓口一元化のメリットを実感できました。

株式会社 高知放送
技術部専任部長 岡村 様

新局舎の室間配線を一括して丸ごとお願いできる業者は多くはありません。実績、コスト、対応範囲等の条件をクリアし、ヒアリングを重ねるなかで安心が得られました。これまでは部材メーカーの認識でしたが、関連するその他工事も一括してカナレ電気への発注することに決めました。統合配線では施工前に短期間で配線上の要件を取りまとめ、データとして整備してくれましたし、施工中も業者間の打合せに積極的に参加頂き、仕様変更や追加にも柔軟に対応してもらえました。また、今回配線状況が可視化され、データで一元管理出来たことは施工中のみならず、将来の更新においても有益であると確信しています。新システム移行期間中に必要不可欠な現局～新局間の仮設光回線は伝送距離と移行完了後の将来活用も視野に入れ、カナレ電気EO/OEコンバータで構築し、『システムラック／モニターコンソール／ＯＮ ＡＩＲ表示灯』もカナレ電気にお願いしました。特にシステムラックは局内共通仕様としたかったため、カナレ電気に一括発注しました。
次の機会では業者間の取りまとめなど、今回以上の更なるカナレ電気のサポート力にも期待しています。

カナレ電気株式会社
www.canare.co.jp
製品に関するお問い合わせ
横 浜 TEL. 045-470-5501
名古屋 TEL. 0561-75-3033
大 阪 TEL. 06-6348-1023
福 岡 TEL. 092-403-0015

L20220618A 202206printed in Japan

局舎間仮設光ファイバー回線



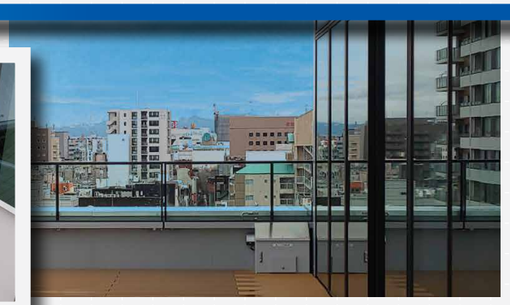


各種端子盤

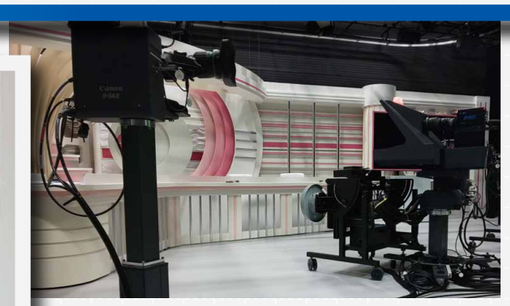






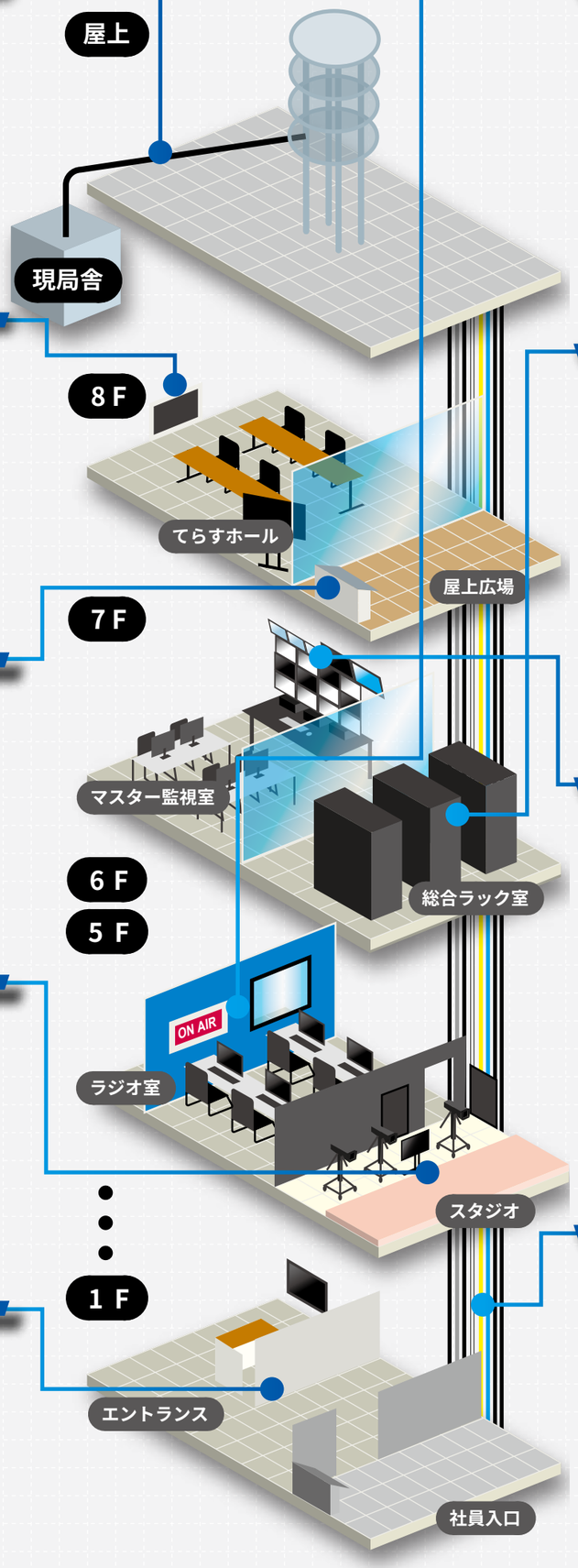










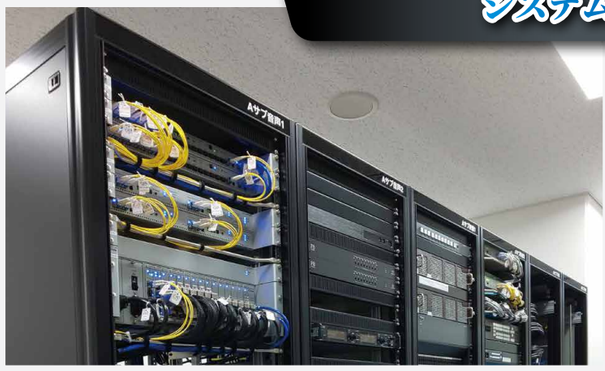


ON AIR表示灯

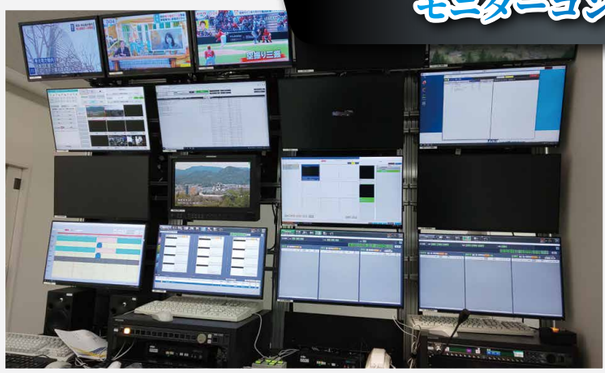




システムラック



モニターコンソール



室間統合配線



